

特定機能病院 地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター広報誌  
「オーアイシーアイだより 2022 年秋号」、Osaka International Cancer Institute  
季刊、 ボリューム 8、 2022 Autumn

## Contents

- 2 ページ、 薬局の取り組みについて
- 3 ページ、 メディカルゲート薬局連携サービスのご案内
- 4 ページ、 当センターで PET-CT の運用が開始されました
- 5 ページ、 希少がん「成人 T 細胞白血病リンパ腫(ATL)」の新しい診断方法開発に向けた取り組みを進めています <企業 5 社との共同研究>
- 6 ページ、 上段 放射線治療前オリエンテーション動画の QR コードでの情報提供
- 6 ページ、 下段 1 階ローソンで、「入院セット」、「スウェット」を販売しています！
- 7 ページ、 上段 心理的安全性 AWARD2022 ゴールドリング受賞報告
- 7 ページ、 下段 **【連載】**、はい、こちら「がん相談支援センター」です
- 8 ページ、 ご寄付について

2 ページ、

薬局の取り組みについて

「薬剤師って、何をしている人でしょうか？」と聞かれたら、みなさまはどのように答えますか？ 「街の薬局で、薬を渡してくれる人ですよ？」という答えのかたがほとんどだと思います。

そのイメージ通り、かつては、薬剤師の仕事は「薬を処方箋通りに取り揃えて患者さんにお渡しする」が中心でした。しかし、近年、薬剤師の仕事は「物（薬）を扱う仕事」から「人に対する仕事」へ移り、調剤やミキシング（注射やくの混合作業）だけでなく、患者さんへの説明や副作用管理、たしよくしゅによるチーム医療への参加など、当センター内で活躍の場を拡げています。

そんな私たちの“知られざる一面”を紹介していきます。

#### 入院前お薬外来（外来での服用薬確認）

当センター1 階の「入院前お薬外来」のコーナーで患者さんと面談し、現在服用（使用）されている内服薬、がいようやく、サプリメントなどの確認をします。対象は手術や検査入院予定のある患者さんです。この時に、血をさらさらにする薬など 「手術の前に中止が必要な薬」の服用が確認できれば、主治医に速やかに情報提供をおこなっています。薬だけでなく、市販薬やサプリメントにも治療に影響を及ぼす成分が入っている可能性があるため、それらもいったん飲むのをやめていただくように説明しています。

#### 抗がんやくのミキシング（注射やくの混合業務）

抗がんやくを調製する際は、周囲への抗がん剤によるばくろ（外部へわずかに漏れ出た抗がんやくによるリスク）を最小限にとどめる必要があります。そのため、その設備が整った薬局で、センター内全ての抗がん剤を調製しています。1 日あたり、入院患者さんの処方は約 50 件、外来患者さんの処方約 100 件に及びます。

外来では、医師による注射オーダーが入ってから

①、調剤（お薬の取り揃え）→、②、カルテ内容や検査の確認、→③、処方鑑査（量や投与間隔、他の薬との相互作用に問題ないかなどの確認）→、④、ミキシング→、⑤、最終鑑査（処方適正か、異物が入っていないかなどのチェック）という工程を経て、外来化学療法室に薬が届けられます。

②や③は、特に入念な確認が必要で、医師への問い合わせ（疑義照会）の結果、処方修正が必要となる場合もあります。それによって患者さんの待ち時間が発生してしまいますが、薬剤師が行うべき大事な仕事の一つであるため、確認を怠らないように気を付けています。

## 薬剤師外来

外来（一部の診療科）では、診察や患者さんの副作用管理をより効率的に行うために、診察前に薬剤師が患者さんと面談をして、前回から今回の治療までの副作用の有無などについて確認しています。そこでのお話をもとに、薬剤師から医師に一定の範囲内で処方提案をおこなっており、これによって副作用の軽減、医師の負担や診察待ち時間の短縮（軽減）に寄与しています。

## やくやく連携①（トレーシングレポート）

病院の薬局と院外の保険薬局が協力して患者さんのサポートをすることを「やくやく連携」と言います。当センターの薬局にも「がんやくやく連携窓口」を設置して保険薬局との連携を図っています。外来で治療を続ける患者さんが多くなり、自宅での服薬や体調管理については、保険薬局の薬剤師が窓口となり、治療の数日後に体調確認のための連絡をしてくださる機会が増えています。その際に聞き取った内容は「トレーシングレポート」として当センターに報告され、センター内の薬剤師を経由して主治医にも伝えられています。それが次の診察に役立てられ、より安全な医療を提供できる体制となっています。

## やくやく連携②（服薬情報提供しよ）

副作用報告以外の大切な情報の一つに「服薬情報提供書」があります。これは、患者さんの服薬中の薬に関する情報をかかりつけの保険薬局から病院に報告していただく用紙です。服薬情報を早期に把握したり、入院時の持参薬鑑別の時間短縮になったり大変有益なものです。報告にあたっては、入院案内に綴じられた用紙を患者さんが保険薬局に持参していただく必要があります。お手数ですが、ご協力をよろしく願いいたします。

以上、薬剤師の仕事について、ご紹介しました。中には、意外な仕事もあったのではないのでしょうか？ まだまだ患者さんと接する時間が少ない薬剤師ですが、「こんな風にしてほしい」などのご意見がありましたら、気軽にお声掛けください。

患者さんが安心して治療を受けられる環境づくりに薬剤師も貢献していきたいと思えます。

3 ページ、

メディカルゲート 薬局連携サービス

メディカルゲートをご利用のかたは、さらに便利に！

調剤待ちストレスゼロ

メディカルゲートは、大阪府立病院機構が運営するスマートフォンを利用した会計後払いシステムです。患者さんの待ち時間解消に向けての取り組みの一つとして導入し、3年が経過いたしました。

このたび、6月より院外処方箋を事前に保険薬局へ送ることで、お薬待ちや会計待ちのストレスを感じることなくお薬を受け取れる「薬局連携サービス」を開始いたしました。

当センターでは、これからもメディカルゲートの活用を促進し、患者サービスの向上につなげていきます。

患者サービスメディカルゲートのご案内のページ、

<http://www.opho.jp/publish/medicalgate.html>

大阪府立病院機構では、当センターでの3大待ち時間（診察待ち、会計待ち、お薬待ち）の解消に向け、患者サービス（Medical Gate）の取り組みを進めております。

メディカルゲートは

専用アプリでクレジットカードと診察券を紐付けて、診察後、退院後にスマホで決済ができます

オプションサービスの

薬局連携サービスは

処方箋をスマホで登録薬局に送信し、通知が来たらお薬をお受け取りいただけます！

メディカルゲートの登録・オプション設定はすべて無料です

4 ページ、

当センターで PET-CT の運用が開始されました

アイソトープ診療科 主任部長 柏木 伸夫

2022 ねんくがつついたちより、陽でんし放出断層さつぞう法 (Positron Emission Tomography) とコンピューター断層さつぞう法 (Computed Tomography) を組み合わせた PET-CT 装置の運用が開始されました。本装置の導入により当センターでも、放射性フッ素を付加したブドウ糖 (フルオロデオキシグルコース) を用い、機能情報を中心とした全身画像検査が可能になりました。これにより、疾患によっては診断精度の向上が見込まれています。将来的には新規の診断用薬剤の認可も予想されていますので、国際基準においても最先端となる医療提供のいちよくをになえる環境整備がなされました。

実際の検査では、検査用の薬剤 (フルオロデオキシグルコース) を静脈注射し、1 時間の安静待機後に約 20 分の撮影を行います。必要に応じて追加撮影を行う事もあります。こうい・問診や注射後の待ち時間を含めると、検査全体の所要時間は約 3 時間です。本検査を受けていただくにあたり、以下の注意事項があります。

- 1 前日の激しい運動は避けてください
- 2 注射前よじかん (検査予定時刻) は絶食していただきます。  
ただし、糖分を含まない水分摂取は差し支えありません。
- 3 当日高血糖であった場合は検査ができなくなります。

本検査における被ばく量は、約 5 ミリシーベルトから 15 ミリシーベルトであり、健康被害をもたらす被ばく量ではありません。

参考値：1 年間の自然放射線被ばく量 2.5 ミリシーベルト

5 ページ、

希少がん「成人 T 細胞白血病リンパ腫(ATL)」の新しい診断方法開発に向けた取り組みを進めています<企業 5 社との共同研究>

当センターは、希少がんである成人 T 細胞白血病リンパ腫（白血球の中の T 細胞に HTLV-1 ウイルスが感染し、がん化したことにより発症する血液のがん。以下、ATL）のデータベース（疾患登録システム（患者データベース）を臨床開発に利活用することで、日本国内における医薬品・医療機器等の臨床開発を活性化させることを目指し、その環境整備を産官学で行う厚生労働省が補助するプロジェクト）を整備して、早期診断や新たな診断指標の探索、それを活用した診断法を開発する研究を、2021 年 5 月より厚生労働省のクリニカル・イノベーション・ネットワーク（CIN）推進支援事業（以下、CIN 事業）による補助金を受け、企業と共同して始めました。その研究成果を受け、2022 年 5 月 25 日（厚生労働省から通知のあった採択・事業開始日）からは一部共同研究先を変更して、ATL のデータベースの質を高める新たな基盤研究を開始しました。

ATL は HTLV-1 というウイルスが原因のなんちゃ性・希少がんの一つであり、近年大阪で増加傾向となっています。ATL には「くすぶり型」、「慢性型」、「急性型」、「リンパ腫型」の 4 びょう型に分類され、「急性型」、「リンパ腫型」の 5 年生存率は 1 割台しかなく、「くすぶり型」「慢性型」でも 4～5 割にとどまっています。4 びょう型の中で急速に進行し全身状態が悪化する「急性型」の ATL を除いては、無症状や症状が軽微であったり、一般的な健康診断では異常を検知できないことも多かったです。早期の段階で診断することは難しいとされています。

このような現状を改善するため、本研究で、ATL のデータベースを活用した研究を進め、早期の段階で的確に診断する方法を新たに開発します。さらには、データベースで得られた情報から治療標的を推定することにより、ATL の治療やくの開発が期待できると考えています。昨年は、データベースを一つのデジタル化したプラットフォームのように整理し、今後の利活用の際の利便性が向上しました。

今年度は引き続き、データベースの利活用をさらに推進するために、システムの向上を目指します。その他にも昨年度から継続し、新規のバイオマーカーのデータも格納できる体制を整備します。

なお、この共同研究は、企業 5 社（参画企業＝セラビジョン・ジャパン株式会社、株式会社プロトセラ、株式会社アウトソーシングテクノロジー、BLUE TAG 株式会社、MiRXES Japan 株式会社）と共同で行われます。

HTLV-1 感染について、昔は九州以南に多いと言われていましたが、近年では大阪などの大都市でも感染者が増えていることが報告されています。今でもご本人やご家族が九州以南出身のかたが多いとは考えられますが、大阪出身のかたでも陽性のかたは、いらっしや

います。HTLV-1 感染の有無については、抗 HTLV-1 抗体の測定を行うことで簡便に確認することができます。HTLV-1 の検査などについてご質問がありましたら、担当医にご相談ください。

データ詳細などの掲載ページ、は <https://oici.jp/center/news/2778/>

## 6 ページ、上段

放射線治療前オリエンテーション動画の QR コードでの情報提供

放射線腫瘍科 みやざき まさよし

放射線系外来 やまざき よしみ

放射線腫瘍科では、初診後看護師が動画を用いて、放射線治療前オリエンテーションを実施しています。内容は主に放射線治療の流れ、治療計画 CT 撮影から治療までの注意点、治療中の症状、皮膚マークの管理についてを説明した、約7分の動画となっています。

患者さんの中には、「2回視聴したい」「自宅で家族と視聴したい」「(えんぼうのご家族から)どのような治療をしているか知りたい」などと言われるかたもおられます。それらのご要望におこたえするため、QRコードで読み取り、いつでもどこでも動画が視聴できるようにしました。初診時に医師が患者さんにお渡しする説明・同意書にQRコードを印刷しているため、スマートフォンなどで読み取ると動画を視聴することができます。

説明・同意書、または以下のQRコードを読み取っていただくことで、どなたでも放射線治療の内容確認が可能です。みなさまご利用ください。

放射線治療オリエンテーション動画掲載ページ、アドレス

<https://m.youtube.com/watch?v=6GSMwT7cLhc&feature=youtu.be>

## 6 ページ、下段

1階ローソンで「入院セット」「スウェット」を販売しています！

当センターでは、オリジナルの「入院セット」および「スウェット（上下）」を1階ローソンにて販売しております。

「入院セット」の内容は、1ティッシュ1箱、2フォークスプーンセット、3プラカップ、4歯ブラシ、5歯磨きこ、6ボディーソープ、7リンスインシャンプーが巾着袋に入っており、価格は税込みきゅうひゃくろくじゅうに円です。

また、急きょ着替えが必要になった時などに対応するため、「スウェット」も販売しております。上下セットでサイズは男女ともエムサイズ、価格は税込みさんぜんひゃくきゅうじゅう円です。

みなさま、ぜひご利用ください。

## 7 ページ、上段

### 心理的安全性 AWARD2022 ゴールドリング受賞報告

看護部 内科・外科系外来

「心理的安全性」は今、社会全体で注目されている組織変革のキーワードです。看護部では川崎看護部長のリーダーシップのもと、さまざまな改革に取り組んでいます。そのひとつが内科・外科系外来における、抗がん剤アイブイナースの資格取得による看護師の役割拡大と、それに伴う患者待ち時間短縮による患者満足度の向上です。人が新たな役割を獲得するには、不安がつきものです。目標に向かってサポートするために必要なのが、心理的安全性を担保し、最大のパフォーマンスを発揮できるようにすることです。

これらの取り組みなどをねんに一度、心理的安全性づくりに取り組むチームをたたえる祭典「心理的安全性 AWARD2022」にエントリーしたところ、ゴールドリングを受賞いたしました。審査は一次が書類、二次が WEB 面談、三次が 5 分の動画作成で、89 チームがエントリーされたそうです。プラチナリング 2 チームはダイハツ工業株式会社と富士フィルムビジネスイノベーション労働組合、ゴールドリング 5 チームの中に当センターが選ばれ、シルバーリング 9 チームはみずほ信託銀行株式会社やサッポロビール株式会社など、そうそうたる企業が連なる中、医療施設としてゆいいつ受賞できたことも大変に名誉なことです。これからも医療・看護の発展に貢献できるように、チームいちがんとって取り組んでまいりたいと思います。ありがとうございます。

## 7 ページ、下段

【連載】はい、こちら「がん相談支援センター」です  
がん相談支援センター しま さやか

【ファイル8】がんの情報を集めるときに大切にしたいこと

がん相談支援センターに寄せられる相談で「最新の治療法」や「どの病院が良いか」など「がんの情報」に関するものが多くを占めています。インターネットやスマートフォンの普及により、知りたい情報が手軽に手に入る時代になりました。分からないことをサッと調べることができ、非常に便利な反面、注意をしないといけないこともあります。

インターネット上の情報の中には、現在では行われない古い治療や、治療効果や安全性が科学的に確認されていない治療を、あたかも効果があるように勧める情報なども数多く存在します。

健康保険が適用されず「自由診療として行われる治療（免疫療法など）」は、効果が証明されておらず、医療として確立されていないものもあります。そのため安全に治療が受けら

れない場合があるため、慎重に検討する必要があります。

また、がん治療に関する個人のブログや動画についても注意が必要です。それらの情報にふれると、ご自身の治療が大丈夫なのかと不安に思うことがあるかもしれません。しかしそれらの治療があなたにとって最善とは限りません。

確かな情報げんからご自分に合った情報を探すことが大切です。

気になる情報が見つかったら、一人で判断せず、かかりつけの病院の主治医や医療スタッフに尋ねてみてください。

確かな情報げんの一つとして、まず「がん情報サービス」を参考にいただき、また、がん診療連携拠点病院に設置されている「がん相談支援センター」でも、情報を探すお手伝いや、ご相談にも応じておりますのでぜひご利用ください。

1 国立がん研究センター がん情報サービスホームページ、  
<https://ganjoho.jp/public/index.html>

2 がん診療連携拠点病院などを探すホームページ、  
<https://hospdb.ganjoho.jp/kyoten/kyotenlist>

がん相談ホットライン 情報提供・相談専用 06-6945-1870

希少がんホットライン 06-6945-1177

電話対応時間 月曜日から金曜日 祝日・年末年始を除く 午前10時から午後4時

8 ページ、

ご寄付について

きふしゃごほうめい 2022 ねん 6 がつにじゅういちにちからくがつさんじゅうにち 受領  
日順／ご希望者のみ掲載

株式会社ハイメディック 代表取締役社長 ふしみ ありよし様、てらさか のりこ様、石  
井ぞうえんどぼく株式会社 代表取締役 いしい ひでき様、きたくぼ ひでやす様、あき  
た けいこ様、こんどう えつじ様、やなぎた さかえ様、あらい みきお様、あらいかい  
うん有限会社、にしぐち しんや様、よしもと こういち様、まつむら まさし様、くろは  
ら ただし様、としもと ひろあき様、つじもと よしはる様、なす こうじ様、こばやし  
やすひろ様、よしかわ ゆうこ様、おかだ ひろみ様、おおさかあたか機械株式会社 代表  
取締役 のむら けんたろう様

ほか とくめいしゃ 16 名

このたびもさまざまな個人や法人の方々から、貴重なご寄付を頂きました。ありがとうございます。

この温かいお心遣いに感謝するとともに、このご厚意に報いるべく、これからも患者さんにより良い医療とサービスを提供してまいります。

お申し込み方法など詳細はホームページ、をご覧ください。

<https://oici.jp/center/effort/donation/>

奥付

オーアイシーアイだより 2022 年秋号〈季刊〉

特定機能病院／地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター

発行 大阪国際がんセンター

編集 事務局 総務・広報グループ

〒541-8567 大阪市中央区大手前 3-1-69

TEL 06-6945-1181 (代表)

2022 年 10 月発行

◆電車でご来院の場合

大阪メトロ「たにまち四丁目駅」北改札口から徒歩約 5 分／京阪電車「天満橋駅」東改札口  
から徒歩約 10 分

◆お車でご来院の場合

東大阪線「ほうえんざか出口」より約 5 分／東大阪線「もりのみや出口」より約 8 分

【提携駐車場】

- ① エコロパーク大阪府庁駐車場
- ② 谷町筋地下駐車場（入り口は北向き 1 カ所のみ）

ほじょけんも同伴いただけます

ホームページ、 <https://oici.jp/>

フェイスブック <https://www.facebook.com/OICI.jp>